



深川社協だより



# ふかわ

第 53 号

2019.9.1

■ 編集発行 深川地区社会福祉協議会広報部会 ■ 発行人 向井文武



熱心に介護実習される参加の皆さん（於）JA深川支店二階



## 介護サポート養成講座を実施しました



深川地区社会福祉協議会

会長 向井文武

上記の写真は深川地区社会福祉協議会がめざす「地域住民の誰もが安心して住み暮らせ、皆で助け支え合う」地域づくりの一環として去る三月二十六日に実施した介護サポーター養成講座の風景です。これから急激に進む高齢化、人口減少化、家族の小規模化に対応するには、困っている人への手助けがますます大切となります。そこで深川地区社協では公益社団法人広島市老人福祉施設連盟より講師をお招きし講座を実施しました。広報紙「ふかわ」五十二号などで皆さんの参加を募り、福祉委員やボランティア登録者も含め受講していただきました。介護には老人介護、病人の介護、体の不自由な方に対する介護など多種にわたっています。研修内容はアイマスクを付けたリ、手足腰に器具を装着して、視覚、聴覚障がいや体の不自由な方の疑似体験をしたり、二人一組で障害物を避け、目的地に誘導したり、上手に車いすに乗せて安全に移動するなどの介護体験をしました。参加者は高齢者や障がい者の状況や気持ちを理解することの大切さ等を学び、貴重な経験をしました。本受講者の中から「介護を必要としている方へのサポートが少しでもできれば。」という声も聞こえました。皆様にはこれから福祉講座に進んで参加していただき、福祉の推進でより住みよい地域づくりにご協力をお願いします。



# 深川の人をたずねて

## 延原幸枝さん（深川8丁目）

六月に明光寺で延原さんの着物リフォーム作品展示会があると聞き、家内と見にいってきました。会場に入った途端、作品の多さ、そしてその一つ一つが斬新なデザインで作られており圧倒されました。延原さんは、私たちにそれらの作品について「くもとは〇〇で、この模様は羽織の紋を縫い付けた」など丁寧に説明してくださいました。もっと詳しくお話を聞かせていただきたいと思ひ、後日お宅を訪問しました。

遠くを見つめるように延原さんは次のように、話してくださいました。

「子どもの頃、父母が養蚕をやっており、糸を紡ぎ機織りをし、それを染めて着物を作っていました。春や秋の多忙の時は家族総出で手伝ひ、そ



お母さんの着物をリフォームしたワンピースを着ておられる延原さん

れが着物に興味を持つようになったきっかけだと思ひます」と。

今から十八年前ごろ、あるリフォーム作品に出会い、自分が思っていたリフォームと大きく違うデザインや配色の様子に触れ、目からうろこが落ちた感じがし、先生の話を聞くうちにもっと学びたいと思うようになった。先生を囲む仲間同志でお互いがアドバイスをしあい、自分なりに工夫をし、数を重ねるうちに、少しずつ自信が持てるようになった。母が紡いだ父の着物のリフォーム、丹前に布団の柄をパッチワーク、大風呂敷をジャケットに、兵児帯の着物への変身、今まで作った作品の写真を指差しながら、わかりやすく話してくださいました。延原さんの手にかかれば、どんなものでも生き生きと再生されるんだと思ひました。

大胆なデザインの服を勇氣を持って着て歩くうちに「いいですね」と知らない人から声をかけられ、興味を持たれた方もあったそうです。延原さんの元氣は、自分の好きなことを楽しみながらやり続けること。「この度、発表する機会を持つことができ、皆さんに見てもらって自分にとってとても励みになった。一度役目を終えた着物が再び日の目を浴び生き返ることです（くうれいことです）。そんな輪が少しでも広がるいいなと思ひます」とおっしゃる延原さん。今年で八十四歳になられたそうですが明るい笑顔は本当に輝いていました。



取材は山口悦朗（深川七丁目）

### 収入の部

○繰越金	1,903,418
○会費収入	
自治会町内会連合会より	100,000
○助成金収入	
地区社協運営費	60,000
共同募金実績割金	180,000
福祉の町づくり総合推進事業	150,000
広報紙助成金	15,000
○寄付金収入	650,000
○負担金収入（敬老会参加者）	100,000
○雑収入（預金利息）	2
収入合計	3,158,420

### 支出の部

○会費（区社協会費）	95,000
○事務費	185,000
○会議費	15,000
○広報費	100,000
○福祉事業費	
1) 福祉の町づくり総合推進費	280,000
2) 区社協自主事業費	590,000
○助成金	150,000
（女性会・福寿会・青少協・体協・子供会）	
○予備費	1,743,420
支出合計	3,158,420

平成31年（令和元年）度予算  
深川地区社会福祉協議会



### みつば会

(中郷・西塚・院内)

民生委員児童委員

荒川忠臣

深川保育園の年長さん 40 人をお迎えして

「みつば会」では、元気ではち切れんばかりの園児さん達の鋭気を少しでも貰えたらと思い、深川保育園の年長さん 40 人を迎えました。

日頃からおさらいをした歌やお遊戯の発表もさすがで、あと少しで新一年生として入学する子ども達の心のこもった発表には、お年寄りの皆さん、心身ともに癒されて楽しいひとときを過ごすことが出来ました。

中でもサロン参加者達とのふれあいで「肩たたき」などはもみじのような可愛い手で和やかにお話もできて心癒して戴きました。

みつば会では毎月第三木曜日にサロンを開催しております。内容も時の話題に沿って健康づくり等に取り組んでいます。「ふれあいきいきサロン」は各地区で開催日が異なりますが、各地区の民生委員や福祉委員にお問い合わせいただき、皆様のご参加をお待ちしております。



## 敬老会のお知らせ

深川地区社協では地区内に居住される 75 歳以上の方をお招きして、下記の要領にて「敬老会」を開催いたします。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

- 日時 9月16日(祝)
- 場所 高陽公民館2階ホール
- 会費 500円

★配布される案内状をご覧ください

★館内にはエレベーターが有ります

地区	75歳対象者数		
	男性	女性	計
陰地	34	39	73
奥迫	11	15	26
深川台	32	41	73
中郷	55	103	158
西塚	55	70	125
院内	44	69	113
上庄	40	67	115
下庄	36	67	103
尾和	65	94	159
総合計	372	573	945

◆招待者の基準は昭和20年3月31日までに生まれた方としております。

## 愛のともじび

深川地区社会福祉協議会に対し、福祉事業の活動にお役立て下さいと、次の方々から香典返し他のご厚志をお寄せいただきました。皆様の善意に厚くお礼申し上げます。

(平成三十一年一月〜令和元年七月)

- 小林 寛 深川四丁目
- 竹本智昭 深川一丁目
- 杉川耕一郎 深川四丁目
- 河野久美子 深川六丁目
- 池田玉枝 深川七丁目
- 溝口雅和 深川三丁目
- 向井有司 深川八丁目
- 谷口 清 深川二丁目
- 三谷謙三 深川五丁目
- 宮本和一 深川二丁目
- 藤瀬まゆみ 深川三丁目
- 西尾ノリエ 深川七丁目
- 佐久間紀幸 深川七丁目

(受付順 敬称略)

香典や見舞い返し、その他皆様の善意の募金を深川地区社会福祉事業の活動に役立てていただいております。募金に協力しようと思われ方は、各地区の自治会長までお問い合わせください。